

アジアデザイン・アート展覧会シンポジウム×デザイン概論

●1：講師講演

■慶応義塾大学 環境情報学部 准教授 オオニシ タクヤ
「エネルギー・デザインの事例とタイランドのエネルギー事情」

■渋谷ズンチャカ プロデューサー 細田 幸子
「渋谷ズンチャカ！」

■韓国 株式会社 ZERO 代表取締役 カン エラン
「現在の韓国社会におけるデザインの影響力と活躍」

■昭和女子大学 環境デザイン学科 准教授 藤澤忠盛
「カンボジア視察報告」

●2：トークセッション



Asia design art exhibition consortium

主催：アジアデザイン・アート展覧会コンソーシアム、昭和女子大学 藤澤忠盛研究室
場所：昭和女子大学 オーロラホール

7月13日（木） 13時10分—14時40分

「近年急速に経済成長するアジア」、デザインやアート分野での躍進も目立ち始めた。
このシンポジウムでは日本、タイ、韓国、カンボジアの4つの国家に焦点をしばり、
アジアのデザイン・アートとその展覧会事情を討論します。

TOYOTA 財団 サントリー文化財団 三菱 UFJ 国際財団より支援を受けて開催いたします。

■慶応義塾大学 環境情報学部 准教授 オオニシ タクヤ

2000年に、Architectural Association School of Architecture (London) 首席卒業、RIBA(英国王立建築家協会)

プレジデントメダル受賞。タイ KMUTT 大学にて、Architectural Xperimental Lab 室長を経て、2010年に株式会社 ENERGY MEET を設立。

■渋谷ズンチャカ プロデューサー 細田 幸子

慶應義塾大学 総合政策学部卒業 “音楽を通じた街づくり”のプロデューサーとして、

産官民連携でつくる参加型音楽祭「渋谷ズンチャカ！」(<http://shibuya-zunchaka.com/>)のプロデューサー等を務める。

■株式会社 ZERO 代表取締役 カン エラン 韓国生まれ、ソウル大学卒業後イタリア留学、INNODSIGN TOKYO ディレクターを務め
現在は株式会社 ZERO 代表取締役。日本語、イタリア語、英語、韓国語を生かし活動中、韓国の現代デザインに精通している。

■昭和女子大学 環境デザイン学科 准教授 藤澤忠盛

ロンドン・ダブリンで設計・デザイン活動後帰国 越後トリエンナーレ「大地の芸術祭」等数多くのデザイン・アート展覧会に出展。

トヨタ財団、サントリー文化財団、三菱 UFJ 国際財団の支援を受け2018年9月王立プノンペン大学開催のアジアデザイン・アート展覧会
代表として活動中。

ご参加される方は：tadamori@swu.ac.jp までご一報ください